



- ⑤ 6月定例会答弁で、「本市を魅力ある観光地として形成するため、観光施設等の整備、おもてなしの心で観光客を迎え入れる観光ボランティアガイドをはじめとした人材育成やまちの駅を設置し市民主体のサービス向上を図りました。また、佐野ブランドなどを積極的に活用し、観光振興を図ってまいりました。」とのことですが、魅力ある観光地の形成に相応しい観光資源はどのようなものがありましたか。
- ⑥ 6月定例会答弁で、「国際観光の推進」の施策を定めたとありましたが、具体的取組内容と成果についてお聞きします。
- ⑦ 6月定例会答弁で、「観光客アップに向けた戦略」の施策を定めたとありましたが、具体的取組内容と成果についてお聞きします。
- ⑧ 6月定例会答弁で、「観光産業の振興と地域の活性化」の施策を定めたとありましたが、具体的取組内容と成果についてお聞きします。
- ⑨ 6月定例会答弁で、「平成25年観光客入込数は約857万6,000人で達成率85.7%」とありました。第1次佐野市観光立市推進基本計画は平成22年から始まりましたが、前年の観光入込客数は約843万人であり、目標1,000万人には157万人の更なる誘客増が必要でした。第1次佐野市観光立市推進基本計画終了時には、何人の誘客増がありましたか。
- ⑩ 第1次佐野市観光立市推進基本計画を検証した結果、課題は何でありましたか。
- ⑪ 6月定例会答弁で第2次佐野市観光立市推進基本計画の達成状況について、「平成29年観光客入込数は約888万3,000人で達成率は88.8%」とありましたが、第2次佐野市観光立市推進基本計画推進期間の観光入込客数目標1,000万人で目標補数は142万4千人です。第2次佐野市観光立市推進基本計画終了時には、何人の誘客増がありましたか。
- ⑫ 第2次佐野市観光立市推進基本計画を検証する場において、観光入込客数達成状況に対する反応意見はどうでしたか。

- ⑬栃木県は観光立県を宣言していますが、第2次佐野市観光立市推進基本計画終了時において、県内の観光入込客数は何位でしたか。
- ⑭第2次佐野市観光立市推進基本計画実施の課題についてはどのようなものがありましたか。
- ⑮第3次佐野市観光立市推進基本計画の成果指標では令和2年度観光客入込数が他年度3年度に比べ10万人多い40万人となっております。オリンピック、パラリンピックの影響を受けてとのことですが具体的誘客対象者やその手法はどのように考えておりますか。
- ⑯本市が観光立市宣言後に観光立市に関する他市からの行政視察の件数はどれくらいですか。
- ⑰行政視察を受ける中で観光立市に関する本市としての気づきや発見はありましたか。
- ⑱観光入込客数のうち、スポーツツーリズムにより、佐野市を訪れた方はどれくらいの割合を占めていますか。第1次佐野観光立市推進基本計画（平成22年～25年）と第2次佐野市観光立市推進基本計画（平成27年～29年）別に伺います。
- ⑲第2次佐野市観光立市推進基本計画では、「4. 観光振興に向けての課題（1）観光資源の活用、発掘として、歴史資源は、十分活用されてないままになっています。これは観光資源としての価値が十分理解されていないことや、観光資源としての認識が市民や行政ともに未成熟であることに起因しています。」とあります。私もここは共感しております。今後、第2次佐野市観光立市推進基本計画で指摘している課題に取り組むべきと考えますが、当局の見解をお聞きしたい。